

元プロからの指導に球児の熱視線

プロ野球の東京ヤクルトスワローズの元選手、五十嵐貴章さん、花田真人さん、中尾敏浩さんによる野球教室が1月19日、スポーツの森公園野球場で開催。市内の少年野球チームの約120人が、指導を受けました。「投げる時の肘の位置はこう」「バットの軌道はこのように」と、3人は身振り手振りを交じえアドバイス。子どもたちは、その一つ一つに「はい」と大きな声で答えていました。

また「400勝投手」の金田正一さんも登場。子どもたちを激励する姿がありました。



「押して」と五十嵐さんによるバッティング指導

物語に浸るひととき

海上公民館で2月3日、おはなしフェスティバルが開催されました。市内の小学校や公民館で活動する読み聞かせのボランティアグループが、大型絵本の読み聞かせ、影絵や紙芝居などを発表。会場では物語に耳を傾け、ときには読み手と一緒に、登場人物の掛け声を発する子どもたちの姿がありました。

またこの日は、児童向けの本のリサイクルコーナーも設けられ、並んだ本を手取る子ども連れなどでにぎわっていました。



物語に耳を傾ける子どもたち

旭の魅力をユーモアたっぷりに紹介！



拍手や声援に応える出演者

タレントのコロッケさんが司会を務める、NHKのテレビ番組「ごきげん歌謡笑劇団」の収録が2月13日、東総文化会館大ホールで行われました。歌手の北島三郎さんや千昌夫さんなど多くのゲスト出演者が、歌や笑い、芝居を披露しました。また「旭市の名物を紹介するコーナー」では、地元の味覚や名物など旭の魅力を紹介。会場では出演者の熱演にたくさんの拍手や笑い声が上がっていました。

この様子は3月30日(土)の午後7時30分～8時43分に、NHK総合で放送予定です。

子どもたちの力作勢ぞろい



「見つけ！」

市内33の子ども会から書き初め378点が寄せられ、1月20日～26日に市民会館で展示されました。ホールには力作がずらり。数々の作品を見ては「上手だね」と話す姿などがありました。特別賞の受賞者は次のとおり。
※敬称略、()は子ども会名。

市長賞／遠藤江里子(新町下一・下二) 市議会議長賞／飯島日向葵(新田) 教育長賞／若月優斗(新川) 文化協会長賞／関茂光(宿天神) 青少年相談員会長賞／加瀬翔也(宿天神) 市子連会長賞／石見多花彩(蛇園)



- ① ハーフマラソンでは総勢1,333人が一斉にスタート
 ② 握った手は離さずに笑顔の「ゴール！」(親子の部)
 ③ 卒業記念にハーフへ挑戦。「完走して旭に寄付金を送る」とスポンサーを募った千葉明德高校の生徒たち

旭市の冬の一大スポーツイベント、しおさいマラソン大会が2月3日に開催され、過去最多の3,572人が参加しました。

大会スローガンは「勇気・元気・復興への道」。津波被害でさら地も目立つ海岸沿いのコースには、ランナーの足音が響きわたり、家族や友人、地元の人たちの声援する姿がありました。



過去最多のランナーが潮風と共に

第24回旭市飯岡しおさいマラソン大会

種目別10位以内(市内在住者)

※敬称略

種目	順位	氏名	タイム
2 km	4	加瀬義則・智也	7'38"
	5	小林祥康・康人	7'41"
	9	ユセフアブド ラ・高橋慶帆	7'59"
	10	常世田英生・翔英	8'02"
5 km	中学生	2 畑上陸	16'07"
		3 飯田圭亮	16'22"
		8 戸村洸太	17'22"
		9 伊藤大河	17'27"
	男子 39歳以下	1 多田真一郎	16'26"
		4 岩井貴義	16'52"
		5 大賀慎之輔	16'53"
		8 伊藤正治	17'51"
	40～59歳	10 貫川貴之	18'28"
		4 伊東重和	17'58"
		8 加瀬孝之	22'43"
		10 梅原利夫	22'54"
	女子 中学生	4 大木奈美	18'48"
		6 向後由実	19'42"
		8 木内佳奈子	20'00"
		9 石毛鈴江	20'34"

種目	順位	氏名	タイム
5 km	女子	39歳以下	3 山口由香子 22'06"
		40歳以上	7 小長谷美奈 23'30"
10 km	男子	40歳以上	4 加瀬厚子 24'36"
		29歳以下	4 川上克真 34'27"
		6 田向孝至	35'43"
		7 柴山拓也	35'46"
	30～39歳	10 加瀬裕也	36'35"
		7 林博樹	38'05"
		8 石毛寿明	38'44"
		40～49歳	9 高野賢一 38'54"
	50～59歳	10 石毛康之	43'21"
		60歳以上	3 鎌形昇 41'01"
ハーフ	女子	39歳以下	10 加藤瑠菜 50'21"
		40歳以上	2 鈴木なえ子 46'12"
	男子	29歳以下	5 網屋寿子 48'57"
		30～39歳	1 住友雄吏 1° 09'01"
	女子	39歳以下	8 石毛猛 1° 21'39"
		40歳以上	1 宮崎めぐみ ※6連覇 1° 22'02"
	男子	39歳以下	8 天野かおり 1° 36'45"
		40歳以上	4 神田知恵子 1° 35'36"

※3 kmの部の10位以内に市内在住者なし。全記録をテクノプラン(株)のホームページ(<http://tecnoplan.co.jp/>)で見ることができます。

祝 関東大会出場！

海上中・卓球男子団体

大会名：第19回関東中学校選抜卓球大会

場 所：栃木県宇都宮市 期 日：3月16・17日



前列左から明石魁^{かいと}渡^{しおん}くん(2年)、齊藤弘樹くん(2年)、増田詩音^{しおん}くん(2年)、瀬畑達^{たい}くん(2年)、渥^{たい}実^き洸^{こう}一朗^{いちろう}くん(2年)、後列左から並木泰輝^{たい}くん(2年)、浪川稜^{りやう}くん(1年)、伊東祐輔^{ゆう}くん(2年)、藤井敦^{あつ}くん(2年)、渡辺淳^{じゆん}くん(2年)

1 新しい人権擁護委員に岩井明廣さん



岩井明廣さん

法務大臣からの委嘱を受け、1月1日付けで岩井明廣さん(瀬道)が、新たに人権擁護委員となりました。

人権擁護委員は、毎日の暮らしの中で起こる人権に関するさまざまな問題を解決するため、皆さんの相談に応じます。

1 18 縁起物を求めて長蛇の列



寒さに耐えて手にする縁起物

西宮神社の春の大祭が行われました。唐辛子、みそ、ごぼうなどで作られ、食べれば1年風邪をひかず、福を招くとされる縁起物「とがらしごぼう」を求め、早朝から参拝者たちの長蛇の列ができていました。一番乗りは、午前1時30分に並んだという市内の男性。「親戚に配ると喜ばれる、並んだかいがある」と話していました。

1 26 笑いは最高の抗がん剤



いのちの落語を披露する樋口さん

いのちの落語家や作家として活躍する樋口強さんを講師に招き、飯岡保健センターで健康づくり講演会が行われました。自身のがん克服体験をもとに、輝いて生きる三つの知恵として「笑うこと」「毎日を大切にすること」「がん検診を受診すること」が大事であると話していました。

津波避難道路説明会、旭市液状化対策検討委員会

災害に強い地域づくりのために



津波避難道路説明会(あさひ健康福祉センター)

津波から避難する際の主要道路を整備計画するための津波避難道路説明会が、1月24日に飯岡保健センター、25日にあさひ健康福祉センターで行われました。出席した各区長からは、道路整備に関するさまざまな意見や質問が出ていました。

また大学教授など地盤の液状化に関する専門家6人を委員に迎え、第1回旭市液状化対策検討委員会が1月24日に市役所本庁で行われました。今後、液状化の被害状況や調査分析、再発防止対策などを検討し市液状化対策事業計画を策定します。

飯岡ライオンズクラブ津波モニュメント除幕式

津波被害を後世に伝えるため



震災の記録などが入ったタイムカプセルが埋められる

東 日本大震災による津波の被害を後世に伝えるため、飯岡ライオンズクラブが津波モニュメントを飯岡ライオンズ公園に建立し、その除幕式が2月10日に行われました。

2基の石碑には津波の最大の高さ、被災の状況のほか「伝えつなぐ大津波」の文字などが刻まれています。また石碑の前には旭市復興計画、震災の記録誌などが納められたタイムカプセルが埋められ、30年後に開封されます。